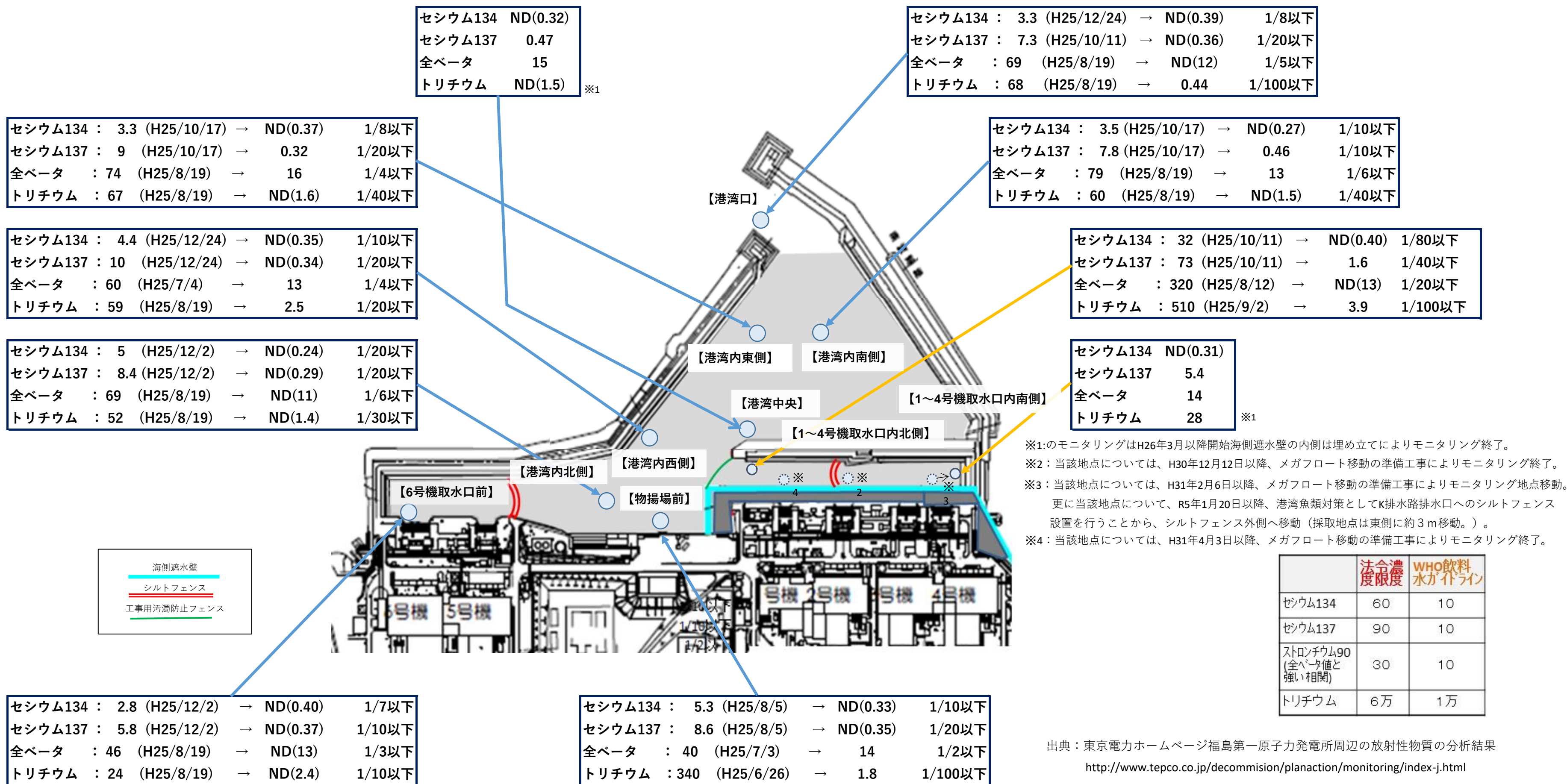


港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(5/10-5/22採取)』の順、単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

令和5年5月23日までの東電データまとめ

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる。



港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND（直近値 5/10 - 5/22採取）

令和5年5月23日までの東電データまとめ

	法定濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

【港湾口北東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.30)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.29)
全ベータ	: ND (H25) → 16
トリチウム	: ND (H25) → -

【港湾口東側(沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.27)
セシウム137	: 1.6 (H25/10/18) → ND(0.26) 1/2以下
全ベータ	: ND (H25) → ND(12)
トリチウム	: 6.4 (H25/10/18) → -

【港湾口南東側 (沖合 1 km)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.37)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.26)
全ベータ	: ND (H25) → 20
トリチウム	: ND (H25) → -

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.34)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.29)
全ベータ	: ND (H25) → ND(12)
トリチウム	: 4.7 (H25/8/18) → -

【北防波堤北側(沖合 0.5 km)】

セシウム134	: 1.8 (H25/6/21) → ND(0.55) 1/3以下
セシウム137	: 4.5 (H25/3/17) → ND(0.65) 1/6以下
全ベータ	: 12 (H25/12/23) → 9.9
トリチウム	: 8.6 (H25/6/26) → ND(0.27) 1/30以下

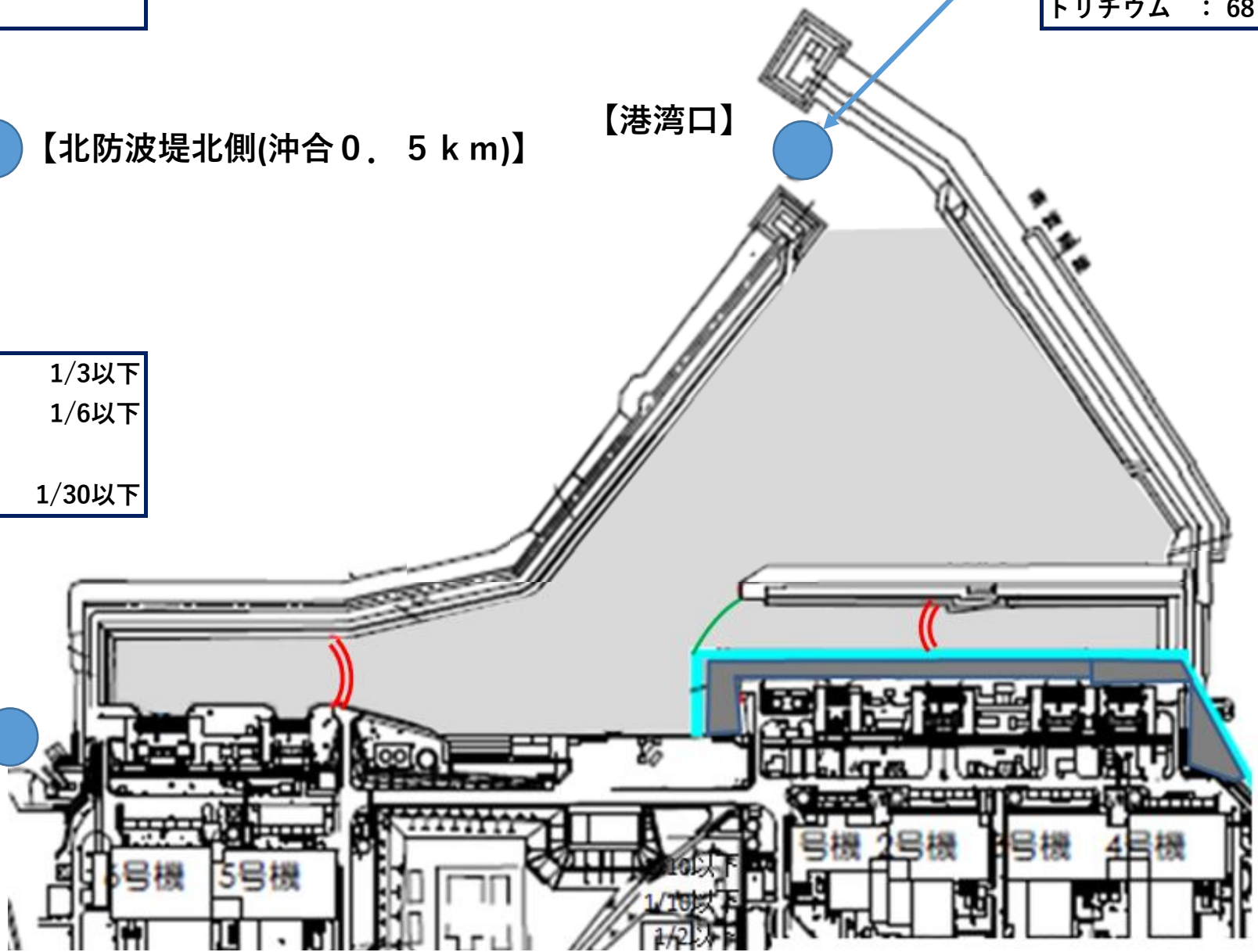
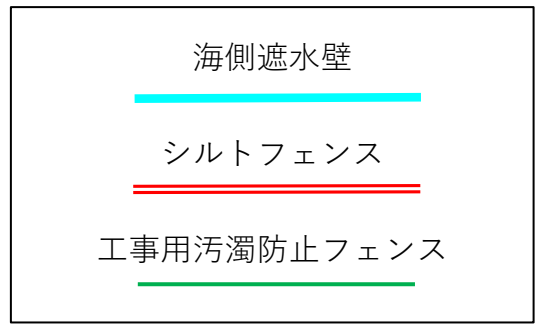
【港湾口】

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24) → ND(0.39) 1/8以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11) → ND(0.36) 1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19) → ND(12) 1/5以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19) → 0.44 1/100以下

【南防波堤南側 (沖合 0.5 km)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.37)
セシウム137	: ND (H25) → ND(0.31)
全ベータ	: ND (H25) → 15
トリチウム	: ND (H25) → -

【5,6号機放水口北側】



【南放水口付近 (※)】

セシウム134	: ND (H25) → ND(0.88)
セシウム137	: 3 (H25/7/15) → ND(0.85) 1/3以下
全ベータ	: 15 (H25/12/23) → 12
トリチウム	: 1.9 (H25/11/25) → ND(0.27) 1/2以下

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

※H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。